

事業実施報告書

法人名 特定非営利活動法人文化活動支援会まつり

事業名	第8回青少年劇団合同公演「続・かぐや姫」事業															
助成枠の種類	特定分野事業ネーミング枠 (埼玉織物工業協同組合 子どもの健全育成支援事業)															
1. 事業の目的	<p>演劇未経験の若者が、本格的な演劇活動を行う中で、想像力を養い、自己表現力を身につけ、よりよい人間形成に役立てることを目的とする。</p> <p>事業を通して演劇の楽しさを感じてもらうことは勿論のこと、一人ひとりが互いを尊重し、協力し合いながら、力を合わせて一つの目標を成し遂げる素晴らしさや感動を体感してもらうことで、表現力を磨くだけでなく魅力的な人間性を育むことを目指す。</p>															
2. 事業で取り組んだ地域や社会の課題	<p>未経験者の参加を促すことで、地域の文化芸術活動の発展に繋がり、日本がより豊かになると考える。</p> <p>演劇活動を通じて、自発性や自主性、創造性が育ち、コミュニケーション能力や社会性も養うことが可能である。更に、協調性を学ぶことができるため、社会に出た際に求められる人材育成にも繋がる。</p>															
3. 取り組んだ事業の具体的な内容・実施結果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>時 期</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7 月</td> <td>毎週水・木・日 稽古</td> </tr> <tr> <td>8 月</td> <td>毎週水・木・日 稽古 14日及び15日 公演本番</td> </tr> <tr> <td>9 月</td> <td>アンケート集計・分析</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>公演動画編集</td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td>公演動画編集</td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>公演動画鑑賞会</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ 公演概要 【日程】8月14日(土)、15日(日) 計2回公演 両日とも14:00開場 14:30開演、16:00終演 【場所】川越南文化会館ホール (358席のうち、感染対策のため半分の席にて公演実施) 【料金】一般/2,000円 大学生/1,000円 小・中・高校生/無料</p> <p>○ 公演が新型コロナの感染が拡大していた時期にあたり、感染対策のため席を削減するとともに、予約の状況から鑑み、当初、</p>		時 期	内 容	7 月	毎週水・木・日 稽古	8 月	毎週水・木・日 稽古 14日及び15日 公演本番	9 月	アンケート集計・分析	10月	公演動画編集	11月	公演動画編集	12月	公演動画鑑賞会
時 期	内 容															
7 月	毎週水・木・日 稽古															
8 月	毎週水・木・日 稽古 14日及び15日 公演本番															
9 月	アンケート集計・分析															
10月	公演動画編集															
11月	公演動画編集															
12月	公演動画鑑賞会															

	<p>2日間で4回の公演を2日間で2回に縮小せざるを得なかった。</p> <p>公演時に、入口でQRコードが書かれた紙片を手渡し、スマホで読み取って氏名、連絡先等を登録してもらうことにより、万が一の場合の来場者名簿の作成を行うなど、対策をとった。</p> <p>また、会場にPCを3台置き、希望者は1人3分、オンラインで出演者との面談ができるようにして、出口でのキャストのお見送りに代え、直接、密な接触を避ける工夫を行った。</p> <p>○ 広報実績について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川越市内公共施設等の掲示板、約150か所に掲示 ・当団体のHPで告知 ・「チケットぴあ」、「舞台芸術 CoRich」等のチケット販売サイトでの公演告知 ・オーディション情報サイト「オーディションプラス」やイベント・セミナー告知サイト「こくちーず」などへの掲載
<p>4. 事業実施により達成した成果の具体的な内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業で初めて演劇活動に触れたという10代・20代の参加者が、事業終了後に当団体の別事業に参加をしたり、また他団体の活動に参加をしたりと、少しずつではあるが、文化芸術活動の広がりを生み出すことができた。 ・公演の来場者、参加者それぞれからアンケートを取ったところ、来場者からは、「知人が出演してるので楽しかった」、「自分の息子が出演したが、あんな大きな声を出しているのを初めて見た」、「次回の講演もぜひ観覧したい」など好意的な感想をいただいた。 また、参加者からは、「次回もぜひ参加したい」という感想が多く、本事業のような芸術活動を体験する機会のニーズが確かに存在することを改めて認識することができた。
<p>5. 費用面での工夫</p>	<p>アンサンブルなどの数が必要な衣装や小道具は団体所有のものを改良し使用することにより、節約に努めた。</p>
<p>6. 地域社会への還元について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公募対象エリアを埼玉県内とすることで、埼玉県内の芸術活動の発展向上に努めた。より事業の波及効果を高めるため、参加条件を最小限にとどめ誰でも参加ができるようにした。 ・小・中・高校生のチケット代を無料にすることで、気軽に舞台芸術活動に触れられる機会を提供した。
<p>7. 来年度以降どう事業を継続し発展させていくか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・想像力や自己表現力の向上はもちろん、仲間たちと協力して目標を成し遂げていくという、素晴らしさや感動を味わえる。 ・一人ひとりの個性を尊重する、人としての大切なことが磨ける演劇で魅力的な自分を目指す。舞台芸術全体の新規鑑賞者を増加させることができ、埼玉県内での舞台芸術活動が活性化する。